

府内幼稚園・保育所・認定こども園等に
勤務する教員・保育士向け

全2回

幼児期の 環境教育研修会

年々、暑くなる夏。増える自然災害。

子どもたちが生きる未来はいったいどうなるのか、心配になりませんか？

環境教育とは、未来の社会をどう創るかを考え、それを教育に落とし込んでいくことです。

環境教育って何？ 環境を通して行う保育と同じ？ 自然体験とは違うの？

幼児対象に何ができるの？ そもそも幼児に環境教育が必要？

こうした疑問に答えながら、日々の保育で取り組める具体的な実践のあり方を考えます。

日時

第1回：2025年 **8月29日(金)** 第2回：2026年 **1月21日(水)**

※第2回研修会の案内詳細については10～11月頃、各申込者にお知らせします。

会場

大阪市立瓜破北幼稚園（最寄り駅：大阪メトロ 谷町線「喜連瓜破」駅）

定員

先着 **50**名

参加料

無料

申込締切

2025年8月21日(木)

研修の進め方

第1回研修会

できそうなことを
考える
【詳細は裏面へ】

園で

やってみる

第2回研修会

振り返って
次を考える

主催

大阪府

問合せ

大阪府 環境農林水産部 脱炭素・エネルギー政策課

<TEL> 06-6210-9288

<Mail> eneseisaku-02@gbox.pref.osaka.lg.jp

第1回研修会 内容

会場：大阪市立瓜破北幼稚園（大阪市平野区瓜破1-9-12）

時間：10時から16時（受付開始：9時45分予定）

10:10 自然と共生する園庭へ

大阪市立瓜破北幼稚園 園長 加藤美和子

幼児期の環境教育で意識したいこととして、子どもが日々遊ぶ園庭で自然との共生を学ぶにはどのような環境が適しているかを学びます。

11:20 環境の今、そして、未来

大阪府 環境農林水産部
脱炭素・エネルギー政策課 課長 田村友宣

私たちの暮らしている環境がどのように変化しているのか、子どもたちが暮らす未来にはどうなっていくと予想されているのかを確認します。

11:40 幼児期の環境教育

大阪大谷大学 特任教授 井上美智子

環境の今と未来をふまえて、なぜ幼児期から環境教育が必要か、幼児期の環境教育で意識したいポイントを解説します。

昼食休憩

13:30 保育理念に環境共生を

どんぐり福祉会 理事長 乾みや子

幼児期の環境教育を実施するには何が大切なのか、教諭・保育士がどのように対応すればよいのかの理念等について解説します。

14:00 幼児期の環境教育の実践

登美丘西こども園 顧問 大仲美智子

保育環境・保育方法・保育者研修など、2010年から環境教育の実践研究を継続している園から、幼児期の環境教育実践の具体例を学びます。

14:30 ワークショップ

上記の学びをふまえ、それぞれの勤務する園で実現可能なことを考え、他の参加者や講師と話し合いながら、第2回研修会までに取り組むことを考えます。

16:00 終了予定

研修参加にあたってのお願い・注意事項

- 本研修は第1回で学んだことから各自が勤務先で実践できることを考え、実践を試行する期間を経て、第2回の研修につながります。そのため、全2回の研修会に参加いただける方のみ、ご応募ください。
- 動きやすい服装でご参加ください。
- 室内履き、筆記用具をご持参ください。
- 昼食、飲み物を各自でご用意ください。昼食は園内でとることができます。会場周辺には、スーパー、コンビニエンスストア、飲食店もあります。
- 雨天でも実施します。屋外で実施する研修もあるため、両手が自由になるように、雨具は傘ではなく合羽などをご用意ください。
- 当日は、右記画像の入口から入場してください。



大阪メトロ 喜連瓜破駅から
約650m



自転車
置き場あり

<申込みについて>

- 8月21日（木）までに、
<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfzhguCHgH8a39uYk8iIIKrWx0tFu8wUAgSv9ZzaaP23PuuYg/viewform?usp=header> もしくは右記QRコードのフォームからお申込みください。
- 上記にアクセスできない方は、①お名前（ふりがな）②勤務先・所属③電話番号④メールアドレス⑤配慮が必要な事項をご記入のうえ、以下申込先のメール宛てにお申込みください。



<申込先> 幼児期の環境教育普及ネットワーク（受託事業者）

担当：瀬口 メール：bioa.kankyoku@gmail.com 電話：090-7341-0078